

ごじょうめ



調印後、固い握手をかわす

佐藤町長と木村区長

（10月26日千代田区議会本会議場にて）

主な内容

- 千代田区・五城目町
姉妹提携調印式 …… 2・3
- 自治宝くじ助成事業 …… 5
- スポットニュース …… 7
- 五城目の地名散歩 …… 11

千代田区 五城目町 姉妹提携書

豊かな文化と伝統を守りながら、首都東京の中心にふさわしい高度な都市機能を集積させてきた千代田区と、出羽丘陵の美しい山並みを背景に、遠く男鹿の山々を望む、豊かな自然に包まれた歴史と伝統の里五城目町は、共に育んできた友情と信頼を礎に、交流を続けてきました。

両自治体は、相互の地域特性を生かし、共に学び、助けあいながら、広範な交流を推進し、住民の総合的な福祉の向上と、個性豊かな活力あふれる地域社会を築いていくため、ここに一層の理解と協力を誓って、姉妹提携を結びます。

平成元年10月26日

民間交流が実を結ぶ

千代田区と姉妹提携に調印

千代田区と本町との姉妹提携調印式が、十月二十六日(木)、午前十一時から、千代田区議会本会議場で行われました。

千代田区との交流は、昭和六十一年から始まり、小学校間の学校交流、神田旭町町会と本町町内会長会との姉妹提携総合防災訓練への相互応援、伝統芸能の交流など、さまざまな交流を重ねてきました。

調印式では、千代田区と本町の議員や関係者ら約百人が緊張の面もちで見守る中、木村区長、佐藤町長、佐藤区議会議長、小玉町議会議長の四氏による姉妹提携書への署名と、区旗と町旗の交換などが行われ、友好関係への実質的な第一歩が踏み出されました。



町長、区長、両議会議長が姉妹提携書に署名

友好交流のはじまり

千代田区は、近代日本の歴史とともに歩み続け、すぐれた都市機能と個性豊かな伝統文化をそなえたまちです。

五城目町は、山と川のある豊かな自然の中で、歴史と伝統を育んできた抒情あふれるまちです。

ふたつのまちの交流は、昭和六十一年から始まり、両地域の小学校による交流や伝統

千代田区の紹介

位置

東京23区のほぼ中心に位置し、区境は昔の江戸城の外濠と一致しています。面積は11・52平方キロメートル。区の中央には皇居があります。人口(平成元年4月1日現在) 4万8千941人

世帯 2万1千297世帯

シンボル

花は「さくら」、鳥は「はくちょう」、木は「まつ」

区の歴史

千代田区の歴史は、太田道灌による江戸城の築城から基盤の整備が始まり、徳川幕府

芸能の交流、総合防災訓練への相互応援などが行われるとともに、住民どうしの交流も進められ、今日の大きな友好の輪へと発展してきました。

今後の交流について

私たちは、両地域で育んできた個性豊かな特性を生かしながら、次のような視点をもって交流を推進し、お互いの発展に努めます。

○住民どうしがお互いに学び親しく交わえる交流事業を進めます。

○非常時や緊急時にはお互いに協力し、助けあっています。

○お互いの施設を利用しあい、幅広い交流活動の促進に努めます。

○その他、地域の特性を生かして、お互いに協力します。

のもとで日本の政治的中心地として確立されました。その後、大政奉還を経て、官庁のまち麴町区、職人のまち神田区として発展を続けてきましたが、戦後の地方制度改革により、昭和二十二年三月に両区が統合されて、現在の千代田区が誕生しました。

千代田区の名称は、江戸城の別名が千代田城と呼ばれていたことから、その名にちなんで命名されました。

現在は、政治・経済・文化等、高度な都市機能が集積した都市として大きく発展し続けています。

これまでの主な交流経過

昭61・5

千代田区長と五城目町長が会談

昭61・10

杉沢小学校から千代田区神田小学校へ栗を贈る

昭61・11

本町が千代田区の佐竹稲荷に秋田杉献木植樹及び記念碑を建立

昭62・6

千代田区から本町に、江戸水道木樋が寄贈される

昭62・7

千代田区神田旭町町会と本町町内会長会が姉妹提携調印式を行う

昭62・10

五城目小学校と九段小学校、内川小学校と芳林小学校の学校交流が始まる

昭63・4

千代田区さくらまつりの青空市に五城目朝市が参加



昭63・7

大川小学校と今川小学校の学校交流が始まる

昭63・9

千代田区総合防災訓練に本町から農産物等の救援物資の提供、応援職員を派遣

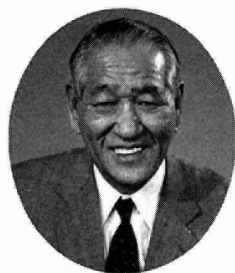
昭63・9

千代田区神田旭町町会と本町町内会長会の姉妹提携を記念し、富津内北口の国道285号線添いに記念碑を建立。近くに建設された橋を「神田橋」と命名



ご挨拶

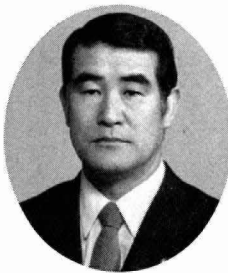
千代田区長 木村 茂



千代田区と五城目町とが、両自治体の住民の皆様の温かいご理解と、ご支援を受けて姉妹提携を締結いたしましたことは、千代田区にとって大きな喜びであります。姉妹提携書に述べられておりますように、政治・経済・文化等の都市機能が高度に集

町民の皆様へ

五城目町長 佐藤 邦夫



昭和六十一年来、広い分野にわたり、住民間交流を通じて培われてまいりました友情と信頼を礎に、去る十月二十六日、念願でありました千代田区との姉妹提携が結ばれました。

また、人口減少の続く地域社会の中で、とかく人間的な触れ合いが失われがちになりますが、五城目町の皆様の人情溢れる人柄に接するとき、改めて地域社会の連帯感を強化していく必要があると感じさせられます。

これまで歴史的関係を背景に持ちながら、住民交流を主体に、年々その輪を広げてまいりましたが、この調印をステップとして、施設を相互に利用しながら、教育・文化・スポーツ・産業等の各分野でさらに交流を促進し、千代田区民と五城目町民との友好の絆がますます強固なものとなるよう念願し、ご挨拶いたします。

千代田区と五城目町が、古来から日本の政治・経済・文化の中心であり、高度な都市機能を集積し、古代文化の香り高い日本の中枢都市であります。

この千代田区と五城目町が姉妹都市として、今後、教育・文化・産業・スポーツなどあらゆる分野において、行政と民間での活発な交流を推進してゆくことは、二十一世紀に向けて、ふるさとの更なる繁栄を願う町民にとっては、その成果に大いなる期待を寄せておるところであろうかと存じます。

施設相互利用に関する協定

この協定は、それぞれの住民が相互に、区と町の住民施設を利用できるようにするものです。相互利用の対象施設は次のとおりです。

千代田区

箱根・湯河原千代田荘、婦

恋自然休養村、軽井沢少年

自然の家

五城目町

赤倉山荘、恋地山荘、町民

センター

震災等大規模災害時における相互応援に関する協定

この協定は、千代田区と五城目町において、地震等による大規模災害が発生し、被災区町独自では十分に被災者の救援等の応急措置や復旧対策ができない場合、相互に応援協力することにより、被災地域の応急、復旧対策を円滑・迅速に実施するため、締結するものです。

応援の内容は、食料、飲料水及び生活必需物資、被災者の収容のための施設、その他応急、復旧に要する物資及び役務の提供です。

※この二つの協定は、平成二年四月一日から発効されます。

昭63・9

千代田区高齢者センター「たのしみ会」に番楽が出演

昭63・10

本町町功労者表彰式典に千代田区の将門太鼓が出演

平元・5

本町総合防災訓練に千代田区から救援物資の提供、

応援職員が派遣される

平元・8

千代田区九段小学校のスポ少野球チーム・九段ラビ

ットが本町を訪問。五小クラブチームとの交流試合

や子どもの祭典に参加



平元・9

千代田区議会が本町を訪問

平元・9

千代田区敬老会に番楽が参加

平元・10

千代田区民体育大会に本町から盆踊りが参加

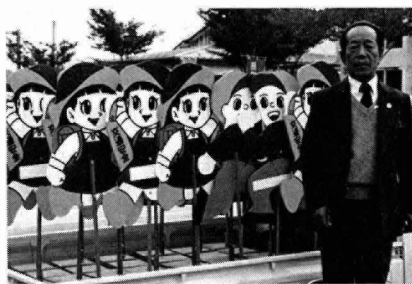
平元・10

千代田区議会議員OBの皆さんが本町を訪問



新畑町の小玉さん 交通安全坊や20体を寄贈

十月十九日、新畑町の小玉甚一さん（六十二歳）から五城目警察署に、交通安全坊や二十体が寄贈されました。



寄贈された交通安全坊やと小玉さん

この交通安全坊やは、男の子と女の子の形をした二種類があり、足元はブロックで固定された立派なものです。小玉さんは、「以前から、家の前を歩く園児を見ていて、交通量も多く危ないと思っていたので、交通安全の役にたてばと思い寄贈しました」と話していました。

表彰

また、警察署ではこれを受け、「子どもの事故が多くなっており、交通量の多い所にて、事故防止を呼びかけた」と小玉さんの寄贈に感謝していました。



菊地由紀さん



石井久光さん

れ、席上、本町の石井久光さん（三十九歳、帝釈寺）と菊地由紀さん（四十七歳、東磯ノ目町）の二人が、平成元年度統計功労者知事表彰を受賞しました。

石井久光さんに菊地由紀さんに統計功労者知事表彰秋田県統計功労者表彰式は、十月十八日、県庁正庁で行われ、

国民年金

まず加入、そして給付！

二十歳から六十歳になるまでの人は、学生など一部の方を除いて、必ず国民年金に加入しなければなりません。

サラリーマンの方は、厚生年金や共済組合に加入したうえで国民年金にも同時加入することになります。

そして、国民年金は年金制度共通の基礎年金を支給し、厚生年金などは、これに上乗



せされる形で年金を支給する仕組みとなっています。国民年金から支給される基礎年金には、六十五歳から受けられる高齢基礎年金、病気やケガで障害が残ったときに

受けられる障害基礎年金、そして夫が死亡した場合、妻や子が受けられる遺族基礎年金があります。将来、年金を受けるためには、国民年金に加入し、保険料をきちんと納めることが大切です。

制度の内容を正しく理解して、加入漏れのないように、また納め忘れのないようにしましょう。

詳しくは、役場住民課（電話52-2100）の年金係にご相談ください。

業所統計調査、商業統計調査などに従事し、優秀で地域から信頼され、しかも調査活動が正確であることから、今回の受賞となったものです。

全県花だんコンクール 入賞団体決定

秋田県花いっぱい運動の会（会長・小畑好子さん）による、全県花だんコンクールの審査結果が十月二十日発表されました。本町関係分は次のとおりです。

【小学校の部】
優良賞 馬場目小学校
努力賞 富津内小学校
【道路花だんの部】
特別賞 浅見内老人クラブ
親睦会

【各種団体の部】
優秀賞 黒土老人クラブ
優良賞 老人ホーム森山荘
努力賞 富田老人クラブ
浦横町老人クラブ
八田長面老人クラブ
高千老人クラブ
上樋口老人クラブ
湯ノ又第二長寿会
湯ノ又第一老人クラブ

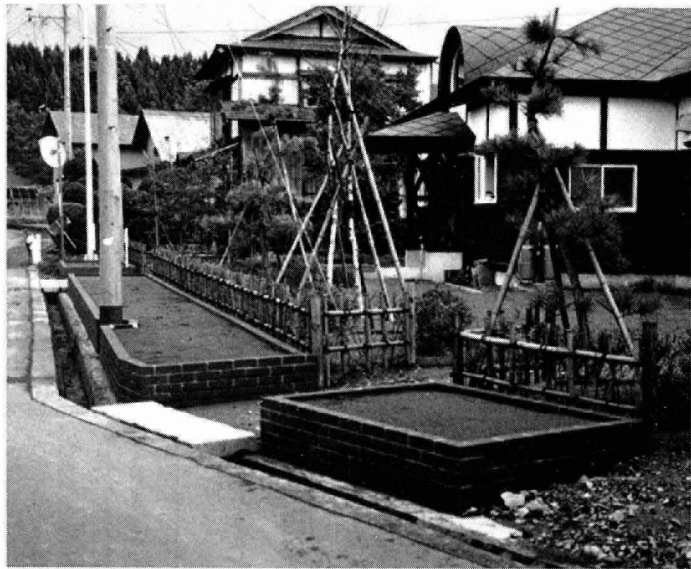
奨励賞 西野老人クラブ
【部落町内の部】
優良賞 新畑町町内会
【職場の部】
優良賞 五城目幼稚園
【子供会の部】
優秀賞 富田子供育成会
浅見内一区
子供育成会

町長の予定（11月）

- ・11月1日／東北地域産業おこしフェア（秋田市）
- ・11月2日／庁議（役場）
- ・11月3日／森山登山競技大会開会式（町民センター前）
- ・11月4日／産業文化祭講演会（町民センター）
- ・11月5日／第2回NHK杯全県小学校水泳大会（温水プール）
- ・11月6日／産業文化祭褒賞授与式（広域体育館）
- ・11月7日／同祝賀会（町民センター）
- ・11月8日／秋田総合生活文化会館竣工式（秋田市）
- ・11月9日／秋田周辺広域町村圏協議会研修（阿仁町ほか）
- ・11月10日／庁議（役場）
- ・11月11日／地区労との懇談会（町民センター）
- ・11月12日／内川地区町内会役員町議会議員協議会／町功労者工藤孝二氏表彰祝賀会（自宅）
- ・11月13日／長寿祝（築地町・渡部愛様）
- ・11月14日／秋田・八郎潟線整備に関する協議（役場）
- ・11月15日／長寿祝（高千・小玉ササ様）
- ・11月16日／庁議（役場）
- ・11月17日／庁議（役場）
- ・11月18日／秋田総合生活文化会館竣工式（秋田市）
- ・11月19日／AKT秋田テレビ開局20周年記念祝賀会（秋田市）
- ・11月20日／中堅職員研修会（役場）
- ・11月21日／全県中学校招待バスケットボール大会開会式（広域体育館）
- ・11月22日／庁議（役場）
- ・11月23日／庁議（役場）
- ・11月24日／庁議（役場）
- ・11月25日／庁議（役場）
- ・11月26日／庁議（役場）
- ・11月27日／コスモスロード造成推進部会（赤倉山荘）
- ・11月28日／部課長会議（役場）
- ・11月29日／都道府県町村長会議（東京）
- ・11月30日／全国町村長大

自治宝くじ助成事業

富田コミュニティ活動拠点施設の緑化推進に



自治宝くじ助成事業で行われた緑化推進事業
(富田コミュニティ活動拠点施設前)

犯罪捜査にご協力を

警察では、県民の皆様の安全と平穏を守るため、努力を続けていますが、捜査活動等に対する皆さんの理解と協力をお願いします。

◆犯罪について知っていることは積極的に通報を！

＊犯人は、意外に身近なところで生活しているのです。

◆被害にあった時は、必ず届け出を！

＊現場はそのまま、あちこち触れず、あとかたづけは後で。

◆聞き込み捜査にご協力を！

＊あなたの一言が難事件を解決するカギとなります。

◆「事件かな？」と思ったら110番通報を！

＊通報が早ければ早いほど、犯人がつかまる可能性は高いのです。

◆指名手配犯人の検挙にご協力を！

＊指名手配人に似た人を見掛けたり、指名手配人に関する情報をご存知の方は、どんなに細なことでも、ご一報をお願いします。

警察では、情報をいただいた皆さんには、絶対に迷惑のかからないよう配慮しておりますので、ご協力くださるようお願いいたします。

五城目警察署

☎52-4100

富田コミュニティ活動拠点施設緑化推進に、自治宝くじ助成事業が役立っています。自治宝くじ助成事業は、宝くじ受託事業を行っている自治総合センターが、コミュニティ活動を促進するために、また宝くじの普及広報活動事業として、コミュニティ組織や市町村が行うコミュニティ活動に必要な施設、設備の整備に対して助成しているものです。

平成元年度は、富田コミュニティ活動拠点施設緑化推進が該当となり、七月十三日から工事に入り、八月三十一日完成しました。

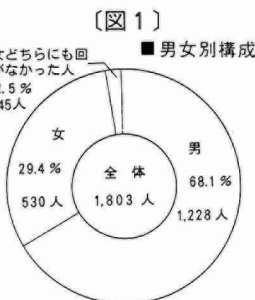
これまで富田町内会が推進してきた沿道花壇と相まって、地域の緑化推進や環境美化の推進、さらには一層のコミュニティ活動の振興やうるおいのある活動が期待されています。

就業意向調査から

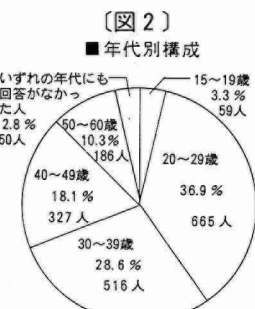
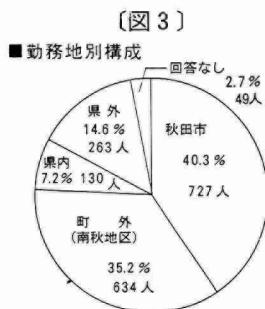
その2

町外に勤務している人について

▼町外に勤務している人は、回収された二、六五〇世帯のうち、一、八〇三人で、前回広報(その1)での町内に勤務している人と合わせた全体の就業者四、四八八人のうち四割を占め、就業者五人に二人は町外に勤務している人ということになります。また、町外に勤務している人一、八〇三人の七割近い六八・一%が男性で、町外に勤務している人の三人に二人は男性ということになります。(図1)

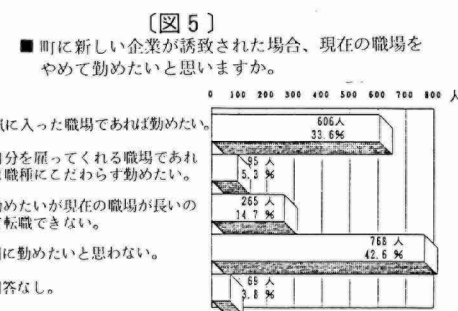
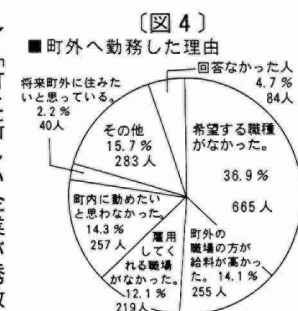


▼勤務地別の構成は、秋田市が四〇・三%を占める割合が最も高く、次いで南秋地区三・二%となっており、秋田市以外の周辺町村へもかなり多くの人が勤務していることがわかりました。(図3)



▼年代別の構成は、二〇歳から二九歳までの占める割合が三六・九%で最も高く年代が上がるにしたがい占める割合が低くなっており、前回広報での町内に勤務している人の年代別構成とはまったく対照的で、若年齢層の町外依存度の高さが顕著に表われております。(図2)

▼町外へ勤務した理由として特に多かったのが「自分が希望する職種がなかった」と答えた人で、三六・九%を占めております。次いで、「町内に勤めたいと思わなかった」の一四・三%、「町外の職場の方が給料が高かった」の一四・一%、「雇用してくれる職場がなかった」の一・二%となっており、最初から町外に勤めたいと思つて勤めた人は以外に少ないことがわかりました。(図4)



音声表現力を再認識

富津内小で公開研究会

町教育委員会の研究指定を受け、国語教育の研究とその実践に努めていた富津内小学校で、十月五日、町内の小・中学校の先生や関係者が一堂に会し、公開研究会が行われました。

この指定は、各校持ち回りで行われているもので、昭和六十三年度と平成元年度は富津内小学校が指定を受け、「児童一人ひとりを生かす指導」——国語科における音声表現力を高める指導——を研究主題に取り組んでいたもの。

この日の公開は、①授業、②朗読会、③全体会、④分科会、⑤全体会の順序で進められました。

メインとなったのは、二年間、毎週土曜日に行われた内容をそのまま再現した「朗読会」。各学年の当番となっている児童やグループの朗読、そして、その朗読に対する感想発表などすべてが児童たちによって進められ、最後に当番になっていた先生が講評。はきはきとした発表態度はもとより、音声表現力の大切さを改めて見直された公開研究会となりました。

教育の充実・振興を

五城目町教育振興大会開催

「学び続ける心を求めて」を主題に、第二十六回五城目町教育振興大会が、十月十七日、広域体育館と町民センターを会場に開かれました。

この大会は、本町の教育の充実と振興を願っている関係者が集い、研究を深め、交流することにより、教育の総合的發展を図ろうと毎年行われているもの。

今大会には、町内の教職員やPTAの皆さんなど関係者約二百五十人が参加。午前中は、開会のつどいの後、四つの分科会に分かれ、それぞれ

のテーマのもと、会場からの発表が行われ、参加者との活発な意見交換が展開されました。

また午後からは、元中央教育事務所長・田中隆一氏の、「教職四十年をふりかえって」と題する講演が行われました。田中氏は、ふれあいの大切さについて触れ、「教育には、美しい自然とほどこよい貧しさと親の愛情が必要である」と述べていました。

参加者たちは、より一層の教育の充実・振興を図ることを誓い合っていました。



広域体育館で行われた講演



多数の参加者を前に堂々と発表する子どもたち
(富津内小学校体育館にて)

皇居奉仕団の思い出 ②

—— 同郷人 ——

小熊順一（西野）

第四回五城目町日赤奉仕団三十八名が、昭和四十八年一月九日、午前中の作業を終え、窓明館で昼食を食べ終えた時、若い男性の方が見えられました。「奉仕者の名簿を見たら五城目町とあるので、あなたの方の来るのを待っていた」と言うのです。そして名刺を出して、「私は飯田川町妹川出身の菊地（現在、皇宮警察学校教官）という者ですが、あなたは役場の方でしょう。私の父も飯田川町役場にいます。知らないでしょうか」と言うので名前を聞いたところ、総務課長の菊地鐘之助とのこと。「知っているどころか一番懇意にしている方です」と答えました。また、そばで聞いていた石井団長も「私も生家は妹川で、お父さんの菊地さん（俗称）はよく知っています」と言ったら、「そうですか、よく解りました。ではこれから良い所へご案内しますから、一同を窓明館前へ整列させて下さい」との事で、直ちに全員を整列させ、彼の先導で馬車庫へと案内されました。

途中、「これから行く馬車庫の責任者・職長の高橋さんという方も河辺町の出身で、私同様東京弁は苦手なので、たまに二人で秋田弁で話し合っている。遠慮しないで話をす

るなり質問するように」との事でした。彼は大声で「高橋さん秋田からの珍客を連れて来たよ。ご案内をお願いします」と言ったら、高橋さんがニコニコ顔で現われ、「よく来たすなあ」と出迎えて下さいました。団旗を見て「五城目町へは一度行ったことがあり、懐かしい気がします」とぐっと柔らかくなって、数十台ある馬車を丁寧に説明して下さいました。

天皇陛下御即位式にのみ用いられる光輝さん然たる御馬車。皇太子殿下（現在の天皇陛下）が御結婚式の時にお乗りになった御車などが数十台ありました。最後に「私のサヤビスです」と言って隣の厩舎へ案内して下さいました。三十頭前後の馬の中から、これは天皇陛下の御乗馬、これは皇太子殿下の御乗馬、と馬の顔を優しく撫でられながらの丁寧な説明が終わわり、「時間がいいようだからこちらから出なさい」と馬の出入りする近道から出して下さいました。

外の奉仕団の方々が、まだ休憩所で休んでいる間に、同郷人の菊地鐘二郎、高橋忠男両氏のご好意で、通常見ることの出来ない貴重な宝物等を見ることが出来、全員感謝の気持ち一杯で帰りました。

稲づくりを体験学習

内川小学校で稲刈り

内川小学校の稲刈りが、10月11日午前11時から、学校下の実習田で5・6年生を対象に行われました。

これは、勤労生産学習の一環として、稲づくりを体で覚えてもらおうと、五城目町農協内川支所やPTAなどの協力で毎年実施しているもので、町内で行っているのは内川小学校だけ。

今回収穫する稲は、5月に子どもたちが自らの手で植え付けたもので、内川支所長の稲に関するお話の後、早速、稲刈りに着手。手作業での稲刈りのため、束ねる作業が難しく苦勞をしていましたが、農協やPTAの皆さんから手ほどきを受け、なれない手つきながら一生懸命頑張っていました。

刈り取った稲は、11月に行われるモチツキ大会に利用されるほか、交流校の千代田区芳林小学校にも贈り届けられることになっています。

スポットニュース



手ほどきを受けながら行われた稲刈り風景

3保育所合同で栗拾い

高千町内会が無償で栗林を提供

富津内・馬場目・杉沢の3保育所合同による栗拾いが、10月12日午前、高千町内会所有の栗林で行われました。

この催しは、子どもたちに季節の自然に触れ、楽しんでもらおうと企画されたもので、今年が初めて。栗林は高千町内会（会長・小玉幸夫さん）が無償で提供したものです。

当日は、先生から注意を受けた後、あちこちに落ちている栗やイガの中から顔をのぞかせている栗に挑戦。今年の栗は出来がよく、小1時間で持ちよった袋がたちまちふくらみ、雨あがりの日差しの中で、子どもたちは大喜びで栗拾いを楽しんでいました。



大喜びで栗拾いをする園児たち

老人ホームに寿司のプレゼント

県寿司組合山南支部の皆さん

秋田県環境衛生同業寿司組合山南支部（支部長・鎌田恒男さん一八郎潟町）の皆さん9名が、10月17日、老人ホーム森山荘を訪れ、お年寄りの皆さんに寿司をプレゼントしてくれました。

山南支部は、森岳、鹿渡、八郎潟、五城目の寿司職人さんで組織されており、日頃のお返しをしたいと毎年、それぞれの老人ホームなどを訪問しています。

この支部の皆さんは、炊きたてのごはんやエビや貝などの寿司ねたを持参し、お年寄りたちの目の前で寿司を握らせてくれました。お年寄りたちは、朝から心待ちにいただけに、職人さんたちが手ぎわよく握る様子をじっと見入っていました。握られた寿司は70人前。お年寄りたちは「おいしい、おいしい」を連発しながら食べていました。

支部長の鎌田さんは「みなさんが喜んでくれるので、職人としてとてもうれしい。これからも定期的にサービスしていきたい」と語っていました。



あざやかな手つきで寿司を握る山南支部の皆さん

ただいま
パブロンと胃腸薬を
セットでお買い上げの方に

◎無料の血圧計も
ご利用下さい。

五城目

中央薬局

五城目市場通り

☎52-3217

救急箱プレゼント実施中!!

御歳暮に楽しい贈りものに……
特設ギフト会場コーナー

高級ワイン、高級ブランデー、ウイスキー、地酒
ごゆっくりご覧下さい。

Liquor & Foods

CVS

あらかわ

酒と食品 荒川商店

五城目町字七倉85-3(畑町) ☎(52)3903



ふれあい広場

あらほの
自慢っこ

岡本二区町内会

永澤 繁明



五城目町のシンボル・森山の裾野に広がる我が町内は、本町より面潟線一日市行きに乗車、五城目神明社前を通り、細越坂を登り、野田入口で下車。森山登山道、スズ虫の北限地、森山スキー場、野菜の生産地、そして散策も出来る所です。

年と共に世帯数も増え、現在六十五世帯。全町七十一町内中、十八番目に世帯数が多く、跡取りも増加し、将来たのしい町内です。

地域的には、隣家が八郎潟町という環境にあり、両町内会が子供会を通じレクリエーション、勉強会等を行い、共同で交通安全指導に当たっています。森山地区では、ただ一つ残っている交通安全会母の会の活動も、我が町内の自慢の一つです。



昭和62年10月の町民研修（阿仁の伝承館にて）

文化面では、四年前より「町内だより」を発行し、町内会の行事や会議等の内容を連絡。町内会員の親睦と融和を図り、町内活動の原動力となっています。

また、生活環境整備に重点をおき、年間五回の町内大掃除をはじめ子供会、老人クラブ等が、独自に清掃美化を計画的に行っています。その努力が認められ、今年の九月に南秋田郡環境衛生大会で、五城目町からただ一つ岡本二区が表彰されたことは、町全体の誇りとして喜んでいきます。

森山の「鐘の鳴る丘、緑の大地」、そして、四季おりおり豊かな環境にある我が町内は、町民の散策の適地として、老若男女が楽しめる、五城目の「長崎」と私は自負しています。

伝統米料理

甘 酒



材料（5人分）

- ①もち米 …カップ2杯
- ②水…カップ4杯
- ③米麴…400g
- ④湯…カップ2杯



小林クニさん
＜下山内＞

調理方法

- ①もち米をよく洗い、ざるにあげ、水切りをする。
- ②①に水を加え、おかゆ状に炊きあげる。

- ③米麴をもみほぐし、蓋のある容器に入れ60度のお湯を麴がひたひたになるまで入れる。
- ④②のご飯を荒熱を取り80度まで温度を上げる。
- ⑤③の容器に手早く混ぜ合わせ、全体が60度になるように混ぜる。
- ⑥甘酒を仕込んだ温度が、55度から60度の温度を10時間から15時間保たなければならぬので、温度に十分な注意が必要です（ときどきかき混ぜる）。

ひとアドバイス

炊飯ジャーの場合は、温度が70度なのでつけっ放しでは麴の糖化酵素が死んでしまいますので、電気毛布等（高温）で温度を加減してください。

やさしい米料理

《その15》

高利回りでしかも安全

新型定期
スーパーMMC

まごころかよう



五城目信用金庫



本店☎52-2115代・八郎潟支店☎75-2544代・若美支店☎0185-46-2315代・鮎島支店☎45-8024代

ボジョレー スーヴオー
Beaujolais Nouveau

11月17日発売！

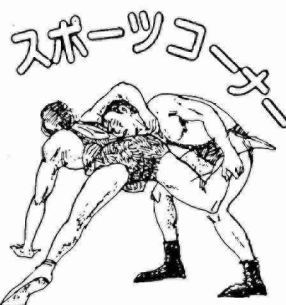
お申し込みは、お早めに。

酒 専 門 店

タカツ

五城目町中央通り ☎52-2262





本町選手が銀・銅獲得 全国身体障害者スポーツ大会

去る九月三十日、十月一日の両日、札幌で開かれた第二十五回全国身体障害者スポーツ大会において、田町の佐藤清彦さんが銀メダルを、脇村



町長にメダル獲得の報告をする
佐藤さん(右)と伊藤さん

の伊藤賀津雄さんが銅メダル二個を獲得しました。
今大会には県予選を勝ち抜いた十一名の選手が参加。佐藤さんはソフトボール投げで伊藤さんは卓球と水泳で入賞したものです。

五城目陸協3位入賞 五城目・上小阿仁間駅伝

上小阿仁村制百周年記念・第二十五回五城目・上小阿仁間駅伝競走大会が、十月八日行われ、広域体育館前から上小阿仁村健康増進トレーニングセンターまでの三〇・三キロを二十四チームが競い合いました。

本町からは三チームが参加し、五城目陸協が三位入賞を果たしました。

成績は次のとおり。

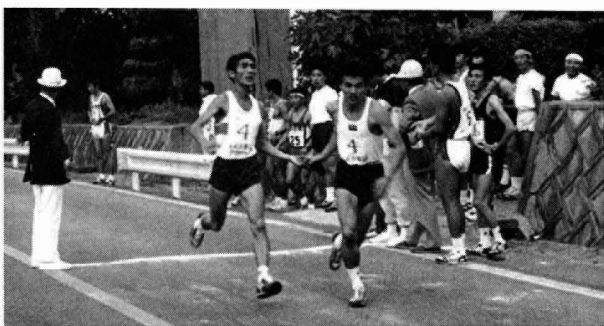
- ① 仁井田陸友会 1時間40分27秒
- ② 沢口走友会 1時間41分18秒
- ③ 五城目陸協 1時間42分25秒
- ④ 馬場目走友会 1時間47分17秒
- ⑤ 五城目水走会 1時間54分7秒

屋内温水プールは、

11月5日(日)、第2回NHK杯全県小学校水泳競技大会のため、一般の利用はできません。

【区間ラップ】(敬称略)

- 第一区 7,300M
— 広域体育館—台—
- ① 佐々木忠二 23分39秒
(五城目陸協)
- 第二区 4,800M
— 台—高樋—
- ③ 工藤守 15分54秒
(五城目陸協)



3位入賞を果たした五城目陸協
(第1中継所にて)

11人が金メダルに輝く 全県少年レスリング大会

第五回秋田県少年レスリング選手権大会は、十月八日、県立体育館を会場に全県から九十人が参加して行われました。大会には、五城目町チビッコレスリング教室からも十七人が参加、全員が三位以内に入賞し、内十一人が優勝するという活躍ぶりでした。

- 成績は次のとおり。(敬称略)
- 【幼年の部】
- ① 17kg級 成田伸(広ヶ野)
 - ② 19kg級 篠内雄(八竜町)
 - ② 21kg級 佐々木寛(蓬内台)
 - ② 21kg以上級 三浦真幸(矢場崎)

- 【小学1・2年の部】
- ① 20kg級 斉藤義輝(新畑町)
 - ③ 22kg級 館岡正幸(雀館)
 - ② 24kg級 近野卓矢(岡本)
 - ① 26kg級 篠内勝美(八竜町)
 - ② 28kg以上級 藤原大樹(新町)

- 【小学3・4年の部】
- ① 34kg級 藤井洋輔(新里町)
 - ① 38kg級 佐々木聡(蓬内台)
- 【小学5・6年の部】
- ① 26kg級 渡辺康衛(古川町)
 - ① 30kg級 小森正臣(今町)
 - ② 35kg級 伊藤貴樹(八田)
 - ① 38kg級 伊藤博喜(八田)
 - ① 41kg級 佐々木健次(広ヶ野)
 - ① 44kg級 佐々木真(蓬内台)



秋田県少年レスリング
選手権大会

17人全員が入賞、喜びのチビッコレスラーの皆さん

求人情報

◎募集先

リバーサイド磯ノ目食堂

☎52-9191

職種 パート、アルバイト

女子 ウェイトレス1名

男子 調理手伝い 1名

休日 週1回

・随時面談の上決定

国民年金保険料の 徴収員募集

町では、国民年金保険料の徴収員を次のとおり募集します。

▽募集人員

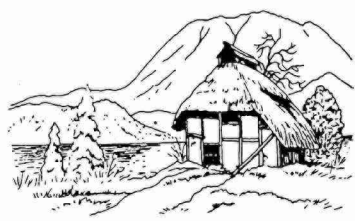
男女各1名(年齢は問わず)

▽雇用期間

平成元年11月16日から

平成2年3月31日まで

※ご希望の方および詳しいことを知りたい方は、十一月十日まで役場住民課へおいでください。



カラープリント **30分** 仕上げ

イトウカメラ
伊藤写真館

新畑町(ガーデン松竹向い) ☎52-3667

最新システムグローワックス掛
洗車会員募集

何度WAXしても、1カ月会員 3000円

●上記洗車・ワックス掛の他、当店で車内清掃も含んでこのお値段です。

きれいな面鏡くさがり屋さんは集まって下さい。

湖東商事 有限会社

五城目町大川国道7号線添い ☎75-3550-4317

— いい秋, おいしい秋, 和菓子の秋 —

栗ごろも

ぜいたくな材料に手間ひまかけて育てました。当店の自信作でございます。

※ご贈答用に12コ入り、15コ入りの二種類を用意いたしました。

お菓子のしばた

五城目町古川町 電話52-3238



秋田県最低賃金 改正のお知らせ

秋田県内で働くすべての労働者に適用する、秋田県最低賃金が次のとおり改正されました。平成元年十月二十六日以降は、この最低賃金額より低い賃金で労働者を使用することはできません。もし違反した場合は、最低賃金法により罰せられます。

▽最低賃金額

- ・1日 3、565円
- ・1時間 446円

▽効力発生日

平成元年10月26日

地形測量に伴う 立入り調査にご協力を

国道二八五号線改良事業に伴い、上田町から富田間(山内工区)の改良計画測量調査のため、関係者が土地へ立ち入りますので、よろしくご協力をお願いいたします。

▽工事名 県単道路橋梁調査事業測量業務委託

▽場所 上田町・富田間

延長3・15キロ

▽工期 平成元年10月下旬～

平成2年3月10日

大型車両の 通行規制について

▽立入り時期 平成元年11月下旬より
▽問い合わせ先 秋田土木事務
所道路課道路第一係
☎60-3473

農村総合整備モデル事業で

実施する「湯ノ又橋」架設工事のため、県道能代五城目線の内川湯ノ又地内において通行規制が行われますので、皆さんのご協力をお願いします。

▽規制期間 平成元年11月1日～2年3月10日

▽時間帯 全日

▽規制区間 県道能代五城目線内の五城目農協内川支所前～湯ノ又公民館前まで

▽規制内容 大型車両(幅3M以上)および車両積載荷幅3Mを超える車の通行不可

※お問い合わせは、役場農政課農村整備係☎52-2100へ

今一度火の元の確認を 秋の火災予防運動

全県秋の火災予防運動が、十一月五日から十一日まで展開されます。今年のスローガンは「おとなりに あげる安心 火の始末」。これから火災の起こりやすい季節を迎えます。火の元には充分注意しましょう。

◎就寝前の火の元点検を必ず行うようにしましょう。

◎老人、子供、身体の不自由な人は避難しやすい場所に行うようにしましょう。

◎ストーブなどの暖房器具は点検整備を行い、安全を確かめてから使いましょう。

◎石油ストーブの給油は必ず火を消してから行いましょう。

◎ストーブのまわりに干し物など燃えやすい物を置かないようにしましょう。

◎風呂の空たきや煙突の破損などに気をつけましょう。

◎台所をはなれる時には、コンロの火は必ず消しましょう。

◎天ぷら油による火災の防止に努めましょう。

※最終日には、午後一時から町内七カ所で火災防ぎょ訓練を行います。

11月9日は 119番の日

十一月九日は「一九番の日」です。通報する場合は、火事か救急かはっきりとお話してください。

▽火事の場合は、住所、氏名、燃えている建物、目標物

▽救急の場合は、事故種別(急病人・交通事故等)、住所、氏名、年齢、性別、出動場所をお話してください。

なお、いたずら電話は絶対にしないようお願いします。

税を知る週間

無料相談を開催

十一月十一日から十七日まで「税を知る週間」です。北税務署では、広く皆さんに税の役割や意義を正しく理

解していただくため「税の無料相談」を開催します。消費税や地方税など税に関することなら何でも結構ですから、お気軽にご相談ください。

▽日時 11月18日(土)

午後1時～4時

▽場所 ジャスコ土崎港店

一階特設会場

年末調整説明会を開催

秋田北税務署では、次の日程で年末調整説明会を開催します。なお、年末調整関係の諸用紙は、当日の説明会会場で配付いたします。

▽日時 11月20日(月)

午後1時～3時30分

▽場所 五城目町民センター

▽問い合わせ先

秋田北税務署

☎45-1161

ミネソタ州立大学機構 秋田校第1期生を募集

ミネソタ州立大学機構秋田校では、国際社会に貢献する人材の養成を理念とし、チャレンジ精神旺盛な、あなたの入学を期待しています。

募集内容は次のとおり。

▽募集人員 日本人250人

米国人 60人

▽選考方法

書類選考および面接と、小論文による

▽出願期間

・第1次募集

平成2年1月15日

・第2次募集 2月15日

平成2年3月10日

～4月5日

▽合格通知

・第1次分 2月26日(月)

・第2次分 4月10日(火)

▽納入金

130万円(授業料)

入学金は無

▽問い合わせ、資料請求先

☎010-112 雄和町妙

法字上大部48-1 雄和町

役場内 ミネソタ州立大学

機構秋田校準備室

☎86-2111

パスポートの申請について

▽県庁の窓口受付時間

・平日 午前9時～午後5時

・土曜日 午前9時～12時

(ただし、第2・第4土曜日は休みです)

※☎010 秋田市山王4丁目1-1 秋田県企画調整部企画調整課国際交流室

☎60-1112

▽交付までの日数

県庁では、日曜・祝日等を除き8日間を要します。地方総合庁舎では、日曜・祝日等を除き13日間(ただし、土曜日に申請すると14日間)を要します。

▽交付までの日数

県庁では、日曜・祝日等を除き8日間を要します。地方総合庁舎では、日曜・祝日等を除き13日間(ただし、土曜日に申請すると14日間)を要します。

▽交付までの日数

ご存じですか

医薬品副作用被害救済制度

医薬品は、人の健康の保持増進に欠かせないものですが、その使用に当たって万全の注意を払っても、なお副作用の

発生を防止できない場合があります。

医薬品を適正に使用したにもかかわらず、副作用による健康被害(入院を必要とする程度の疾病または障害、死亡)が発生した場合に、医療費、医療手当、障害年金、障害児養育年金、遺族年金、遺族一時金、葬祭料の諸給付を行い、これにより被害者の救済を図ろうとするのがこの制度です。

制度の仕組みを解説したパンフレットおよび請求用紙を無料でお送りします。

▽医薬品副作用被害救済・研究振興基金総務部企画課相談係 ☎170 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 26階

☎03-988-2101

火葬場建設について

火葬場建設工事が、いよいよ着工します。竣工は平成二年三月です。

工事期間中、火葬場ご利用の皆様にはたいへんご迷惑をおかけすることになりますが、何とぞよろしくお願い致します。

今月は 納税月間

町税の納め忘れはありませんか

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

もう一度納付書をお確かめください

あざ
当て字の字地名 - 5

石川 富司
(館 町)

1 杉ヶ崎(スギガサキ)
漢字の杉地名は全国いたるところにある。五城目町にも馬場目地区には杉沢部落があり、字地名には「杉沢尻」「杉沢下台」「杉沢上段」「杉沢中台」「杉沢上台」「杉沢水上」といった多くの杉地名がある。
馬場目杉沢地区の「杉沢」以下の何々地名は枝名であって、すべては柱になっているのは「杉沢」地名である。
杉沢の杉は古語にも見えるが、これはスキ「砂礫土」を意味する言葉で、五城目町の杉沢は、いわゆるこの砂礫土の上に形成された学問的に言

えば扇状地(水の流れによって扇の形で開発された土地・三角洲)である。その扇状地を作っているのは「字杉沢水上」(上下にもあるが、本流はこれである)の沢水である。馬場目地区の杉沢地名は前段で説明できたのであるが、本題の「杉ヶ崎」である。
杉の字は杉沢と同じ字であり、音も同じであるので、杉ヶ崎の杉も杉沢の杉と同じ意味であろうと考えるのは当然である。

ここへ取り上げた「字杉ヶ崎」は前述の「杉」地名とは違うのである。
町の土地台帳によってもわかるが、杉ヶ崎という土地は元の「と畜場」のあった台地現にある町有の墓地公苑のあるところである。

あの台地に立つと、近くは田町町内やその附近の南側には、かつては五十目村であった市街地がのぞまれるのである。
県内にも多くの菅地名があるが、杉地名は台地からのぞんで集落を見ることが出来る台地「菅ヶ台」の「菅」といわれたとされている。
杉字も地名に用いることになると大変苦労していたものである。



字杉ヶ崎

標準小作料の改訂について

農業情勢の大きな変化に伴い、五城目町標準小作料を下表のとおり改訂しました。支払いは平成元年度分から適用されます。この表を参考にして、今年新たに契約する場合、または契約更新する場合の参考にして、お互いが納得のうえで決めてください。なお、現在継続中のものでも、両者話し合いのうえ、申し出があれば改訂できます。

五城目町標準小作料

		農 地 の 区 分		小作料の標準額	収 量
田（水稲）の部	平坦部	大森川 (旧)五城目	全 域	上田地域	42,000 ^円 600 ^{kg}
	中間部	馬場内	目内(帝釈寺)～(水沢) 目内(下山内)～(脇乙) 川(黒土)～(浅見内の一部)	中田地域	38,000 560
	山間部	馬場内	目内(恋地)～(合地) 目内(落合、高千、北々口) 川(小倉、浅見内の一部)	下田地域	29,000 510
畑の部		標準額を定めない			

★基盤整備事業に伴う工事費負担については、当事者間で別途協議すること。
★転作分を加味する場合は下表の「参考小作料」をご利用下さい。

参考小作料(転作を加味した場合)

区 分	収 量	参 考 小 作 料 額 (10a当り)		
		水稲純収益80%	転作田(大豆)純収益20%	標準小作料
上田地域	600 kg	34,240 円	5,760 円	40,000 円
中田地域	560	30,240	5,760	36,000
下田地域	510	23,240	5,760	29,000

標準小作料の上下30%を設定することができます。

※ 問い合わせは農業委員または農業委員会事務局へ



森山 莊に
寄せられた善意

(敬称略)



鯉 5匹
五城目鯉つり同好会

預 善 意 銀 行

(敬称略)

3万円 富田 畠山和男
(亡妻喜代様の香典返しとして)

9月29日 館町 畠山昭男
(亡母トキヨ様の香典返しとして)

9月22日 紀久栄町 越後明
(亡父勝定様の香典返しとして)

9月12日 高樋 伊藤恒久
(亡父勇蔵様の香典返しとして)

9月6日 田町 三浦美知男
(亡母カ子様の香典返しとして)

9月25日 日本たばこ産業(株)
(町功労者選考委員会報酬を寄付したもの)

少年の日標語
日本の未来をひらく 君と僕

11月町民カレンダー

11月20日

- 1・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日（役場保健室10時～15時）※妊娠届と印鑑を持っておいでください。
- 1・30・役場庁舎ギャラリー「書と水墨画」展示（役場庁舎1階ギャラリー18時30分～17時）※古川町の佐藤貞さんの書と水墨画を展示します。
- 2・6・第13回五城目町産業文化祭（第1会場＝広域体育館、第2会場＝農協会館、第3会場＝町民センター）
- 3・文化の日
- ・町功労者表彰式典（広域体育館10時）
- ・五城目町、千代田区姉妹提携祝賀会（町民センター14階いやさかの間12時30分～14時）※町功労者表彰祝賀会と合同で開催。
- ・第33回秋田県森山登山競技会（広域体育館、森山山頂、開会式9時）
- 4・5・郡ミニバスケット交歓大会（天王町立体育館8時30分）
- 5・第2回NHK杯全県小学校水泳大会（温水プール9時30分）
- 5・11・秋の防火週間※冬にむかって火気の使用が多くなります。火の元に注意しましょう。
- 7・9・3種混合予防接種（役場保健室、受付時間13時～13時30分）※第1期3回目。対象は昭和61年9月1日から63年5月31日までに生まれた幼児。
- 9・11・9番通報の指導※11月9日は「119番の日」です。緊急システム利用者および一人暮らし老人に119番の正しいかけ方を指導します。
- 10・乳児健康相談（役場保健室10時～15時）※対象は昭和63年10月と平成元年4月生まれです。
- 11・消防訓練※町内7カ所で消防団員による火災防衛訓練を行います。
- 15・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日
- 16・2歳児歯科健康診査（役場保健室、受付時間12時45分～13時15分）※対象は昭和62年5月11日から6月に生まれた幼児。
- 17・乳児健康診査（役場保健室、受付時間13時～13時30分）※対象は平成元年1月と7月生まれです。
- ・「ふるさと五城目会」設立総会（東京・九段会館18時30分）※対象は五城目町出身者で、首都圏を中心とする県外在住者。
- 20・森山荘「防災避難訓練」（森山荘13時50分）

おたんじょう
おめでとございます

（敬称略）



倍賞迪人ちゃん
元年9月2日生

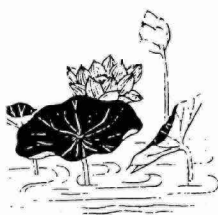
〈おかあさんの一言〉

健康でおおらかに
育つことを願っています

おくやみ
申し上げます

（敬称略）

沢田石西蔵	78歳	9月2日	湯ノ又	伊藤勇蔵	74歳	9月18日	浅見内	9月16日	雀館
畠山喜代	53歳	9月3日	三浦力子	78歳	9月27日	北々口			
伊藤六之助	76歳	9月10日	伊藤ヤエ	72歳	9月29日	落合			
畠山トキヨ	77歳	9月11日	大川三区						
白川ヤエ	70歳	9月13日	米沢町						
猿田ミヤ	59歳	9月15日	上樋口下						



町の人口と世帯

10月1日現在

人口	14,831	人	(-10)
(男)	7,049	人	(-3)
(女)	7,782	人	(-7)
世帯	3,932	世帯	(+2)

※（ ）内は前月との比較

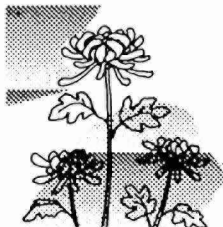
倍賞迪人	長男	9月2日
俊一・淳	畑町	
松田啓吾	長男	9月5日
光治・真理	仲町	
原田大輝	長男	9月11日
功輝・文子	富田	
伊藤麻美	長女	9月20日
等・育美	町村	
近藤寿憲	三男	9月20日
茂孝・由美子	新里町	
渡辺美咲	長女	9月25日
律雄・真紀子	浅見内	

テレホン広報
ごようめ
のご案内

	月	火	水	木	金	土	日
10/30 ～11/5	みんなの広場 むか～しむかしのおはなし						
6 ～ 12	みんな気をつけよう 秋の全国火災予防運動			税を知る週間			
13 ～ 19	文芸作家を訪ねて 佐藤栄子さん						

みんなの広場

今回は、なつかしい昔話
をお届けします。
みなさんでお楽しみくだ
さい。



テレホン広報「ごようめ」
52-4141